一般質問者順序並びに質問事項

(平成31年第1回・3月)

順序並びに質問者	質問事項	備考
1. 北村 龍二	 1. 所信表明より □ 日頃の住民同士の意識改革や自主防災会の人材育成、組織強化は、具体的な考えは。 □ 「地方創生事業を活用」とあるが、町長から見る地方創生事業とは。 ○ 医療費の無料化について、町長はどのような考えか。 2. 今後の副町長人事について	町長
2. 龍神 初美	 1. 所信表明を聞いて 幼児・高齢者が共に刺激し合えるサロンの実施とは、具体的にどのようなものか。 認知症の方が行方不明になった時の連携体制、早期発見できる対策とは、具体的にどのような仕組みか。 移動手段の仕組みづくりについて、現在の外出支援事業の対象者を変えるのか。タクシー券補助との違いは。 生まれてきてくれる子ども全員にいきわたる施策とは、新生児の聴覚検査の補助だけか。他に考えていることはあるか。 「子育て世代包括支援センター」の設置を視野に入れながら取り組む考えは。 近隣市町にはない施策を考えているのか。 	町長
3. 谷 進介	 国体について 現在や今後を、どのように考えているのか。 所信表明より 「優しい」まちとは。 「他所に誇れる特産物」とは。 女性リーダー町づくり隊などの論拠、意味合いは。 委員会や協会事務局の設置について。 小学校について 築後50年以上が経過しているが、町長の考えは。 ひまわりこども園について 運営は見直さないのか。 	町長

_			T	
4.	碓井	啓介	 新浜区の集会場について 現在の進捗状況は。 陸上自衛隊和歌山駐屯地について 和歌山駐屯地の施設は現状のままで良いのか。 今後、自衛隊とはどの様な関係を築いていきたいのか。 	町長
5.	谷口	昇	 1. 議員・町長等の月給を下げろ 不況の折、議員・町長等の月給を下げろ 2. 高齢者・こども・弱者の福祉対策 3. 消費税10%になると 4. 「町」と「ふれあいと健康と起業のまち創生協議会」 	町長
6.	鈴川	基次	 1. 町長の所信表明と新体制について ○ 新たな取り組み・施策について、その経緯と内容を詳しく。 ○ 予算化して取り組んでいきたい優先順位の高い施策は。 ○ 職員とコミュニケーションをとるために、どのように実践していくのか。 ○ 副町長人事について、どういった資質や人間性の人が適任と考えているのか。 	町長
7.	繁田	拓治	 1. ふるさと納税について ふるさと納税が導入されない場合の税収、及び他の自治体に納税(寄付)した金額と件数は。 ○ ふるさと納税で得た寄付額(返礼品、手数料等を差し引いた額)と件数は。 ○ 返礼額と手数料は、返礼品は寄付額の何パーセントか。 ○ 返礼品の出店業者数と品目数、及び上位ランクは。 	町長
8.	森本	敏弘	1.18歳高校卒業までの医療費の無料化について○ 医療費無料化拡大の意義、効果は。○ 町民からの声、期待をどう捉えているのか。○ 検討とは、実現するという意味か。	町長
			2. 学校給食費の値下げについて○ 無料化については、どのような意義があるのか。○ 第2子、第3子、また第3子を超える家庭の、近年3年間の数は。	町長・教育長
			3. 就学援助の入学準備金の入学前支給について○ 入学前支給対象者となった近年3ヵ年の、それぞれの人数は。○ 入学前支給に踏み切ってもらえるのか。	教育長